

NAKAKUBO Club 設立趣旨

令和4年4月吉日

中久保長寿会が令和4年度で解散することとなりました。

長寿会に代わる新しい会として、新しい考え方の会、老人会という歳に捉われた考え方をやめたうえで年齢的なアドバンスを生かした地域貢献と世代間交流や楽しさを追求する会とし、会名を（仮称）NAKAKUBO Club としました。

会の財政について

この会は金目長寿会・平塚ゆめクラブに属さないため補助金の受け取りはない代わりに分担金の上納もありません。

自治会からの補助金も今年度（令和4年度）はありません。（来年度の予算化をお願いする予定）

中久保地区内の塚越古墳公園及び中久保公園の愛護会をクラブ内で立ち上げその交付金と会費を原資として活動予定です。（約8万円）

会の目的

1. 楽しむ

仲間を作り、運動やサークルを通して笑顔と健康を作る。

将棋教室、麻雀教室、カラオケ、パソコン教室、ウォーキングなどを通しての仲間作りと世代間の交流を図る。（但し、感染症対策を考慮して開催する）

2. 地域に貢献する

自治会をはじめとする地域の各種団体との連携と情報の共有と協力。

公園愛護会活動、地域の子供たちへの見守りほか。

ボランティア活動も楽しんで行う（無理してまで参加しない）。

会を運営する上でのモットー

参加を強制しないこと、参加することを楽しむこと。

みんなが安心して楽しめるルール作りを行う。

参加者はみんな平等の立場で参加する、但し行事ごとのリーダーに従って行動する。

ひとりひとりの考え方を尊重すること

イベントへの参加は会員以外の方も歓迎する

※ 老人会の中心的な活動の一つの友愛活動は、同等の活動を社会福祉協会や民生・児童委員が行っているので敢えて謳いません。（暗黙の裡に含まれている）

※ この会は男女間格差をなくしますので、女性の役割についても特に謳わない。